

第 69 回 NHK 杯高校放送コンテスト千葉県大会部門別規定

(校内放送研究 185 号参照)

1. 部門別規定

(1) 研究発表部門

- 日常の校内放送活動の中から、問題解決の努力または技術的な創意工夫などを発表します。問題解決の結論を重視します。
- Power Point を使用したプレゼンテーションとし、8 分以内で発表します。発表人数は機械操作も含めて 3 名までとします。
- Power Point のデータ容量は 30 MB 以内とします。
- 発表の様子を録画した発表データ(MP4 形式)で審査を行います。発表の前後に 5 秒ずつ指定されたテストパート(様式 3)を入れて下さい。音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3db を目安)とします。
- 発表の様子を録画した発表データ(MP4 形式)を記録した SD カードまたは USB メモリと番組進行表 2 部を提出します。
- 全国大会の発表会ではライブ配信のオンライン形式で行います。

アナウンス・朗読部門

(2) アナウンス 部門

- 自校の校内放送に使用する内容とし、原稿は生徒が自作したものに限りません。
- エントリー番号、氏名を含め 1 分 10 秒以上～1 分 30 秒以内でアナウンスします。学校名は読みません。
*エントリー番号は参加申込締切日以降に連絡します。
- 原稿 2 部を提出します。(様式 1 A4 用紙 2 つ折 左端 2 か所綴じ)

(3) 朗 読 部門

- 指定作品の中から 1 編を選び、朗読します。
作品の改変は認めません。文の途中からの開始や終了は改変と見なし規定違反となります。
本文中の()内は、読み仮名や訳者注以外は読みます。
- エントリー番号、氏名、作者名(訳者名は読まない)、作品名を含め 1 分 30 秒以上～2 分以内で朗読します。学校名は読みません。
*エントリー番号は参加申込締切日以降に連絡します。
- 原稿 2 部を提出します。(様式 1 A4 用紙 2 つ折 左端 2 か所綴じ)

【指定作品】 以下の作品で指定された原稿を朗読します。

*作品名は指定作品のタイトルをそのまま読みます。

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| ① 「ノラヤ」 | 内田 百閒 作 (中公文庫) |
| *平成 9 年以降の改版に限る。 | |
| ② 「あゝころ」 | さくら ももこ 作 (集英社文庫) |
| ③ 「よこまち余話」 | 木内 昇 作 (中公文庫) |
| ④ 「グレート・ギャツビー」 | フィッツジェラルド 作 |
| | 野崎 孝 訳 (新潮文庫) |
| *他の出版社・翻訳者のものは不可。平成 22 年以降の改版に限る。 | |
| ⑤ 「枕草子」 | 清少納言 作 |
| *現代語訳は不可。出版社は問わない。 | |

番組部門 高校生活や地域社会とのかかわりの中に広く素材を求め、ラジオやテレビの特性を生かして制作された、高校生としての視点を大切にしました作品とします。

(4) ラジオドキュメント部門

- 作品最後のクレジットコール【制作は●●高等学校(放送部・放送委員会)でした。】を含め6分30秒以上7分以内の作品とします。
- 作品は音声ファイル(MP3形式)で、SDカードまたはUSBメモリに記録して提出します。また、番組進行表2部を提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。

(5) テレビドキュメント部門

- 作品の最後に制作した学校名の入ったクレジットを入れて、7分30秒以上8分以内の作品とします。
- 作品の前後に5秒ずつ指定されたテストパターン(様式3)を入れます。
- 作品はMP4形式(NTSC規格、アスペクト比16:9、H.264コーデック、HD画質以下[解像度1080(1920×1080)以下](SD画質でも構いません。))で、SDカードまたはUSBメモリに記録して提出します。また、番組進行表2部を提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。

(6) 創作ラジオドラマ部門

- 自校生徒のオリジナル作品であることとします。出演者は自校生徒に限ります。
- 作品最後のクレジットコール【制作は●●高等学校(放送部・放送委員会)でした。】を含め8分以内とします。
- 作品は音声ファイル(MP3形式)で、SDカードまたはUSBメモリに記録して提出します。また、番組進行表2部を提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。

(7) 創作テレビドラマ部門

- 自校生徒のオリジナル作品であることとします。出演者は自校生徒に限ります。
- 作品の最後に制作した学校名の入ったクレジットを入れて8分以内の作品とします。
- 作品の前後に5秒ずつ指定されたテストパターン(様式3)を入れます。
- 作品はMP4形式(NTSC規格、アスペクト比16:9、H.264コーデック、HD画質以下[解像度1080(1920×1080)以下](SD画質でも構いません。))で、SDカードまたはUSBメモリに記録して提出します。また、番組進行表2部を提出します。作品の音声レベルは一般的な再生機器で問題なく視聴できるもの(-3dbを目安)とします。

2. 参加作品の著作権、参加作品における取材協力・著作物の使用 (校内放送研究185号参照)

- (1) 参加作品の著作権は、制作者(応募した学校)に帰属します。応募された作品などは、主催者に関連する印刷媒体、ホームページ、イベント、放送などで利用されることがあります。
- (2) 取材にあたっては、取材関係者に様式「ご協力のお願い」などを配付し、取材の了解を得て下さい。
 - ① イベント・公式試合・競技会での取材や、公共交通機関・ショッピングセンター・美術館などの録音・録画が制限される場所での取材では、様式2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し、取材の許諾を受けて下さい。
 - ② 様式2-5の権利処理番号・記号欄やCUEシート(様式2-2)の権利処理番号欄には、権利処理一覧表(様式2-3)の記号・番号欄と同じもの(A・B・C…)を記入し、様式2-5の右上にも同じ番号を朱書して下さい。
- (3) 乳幼児・小中学生の映像・音声で、個人が特定される場合は、様式2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し保護者または団体(学校等)の責任者の許諾を受けて下さい。

- (4) 参加作品中で使用する著作物の著作権処理などは、参加校が責任を持って行って下さい。著作権処理が不明確な場合は、規定違反となりますので、ご注意下さい。
- ① 音楽著作物を使用する場合は、著作権の許諾と著作隣接権の許諾手続きを行って下さい。著作物使用については、様式2-3「権利処理一覧表」に必要事項を記入して下さい。
- ② JASRAC 管理の楽曲の著作権処理については、校内放送研究 185 号の P22 を参照して下さい。
- ③ 音楽以外の著作物使用の許諾については、様式2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」などを使用し著作物使用の許諾を受けて下さい。著作物使用については、様式2-3「権利処理一覧表」に必要事項を記入して下さい。
- ④ 様式2-5の権利処理番号・記号欄やCUEシート(様式2-2)の権利処理番号欄には、権利処理一覧表(様式2-3)の記号・番号欄と同じもの(1・2・3…)を記入し、様式2-5の右上にも同じ番号を朱書して下さい。
- (5) 著作権フリーであっても全てが許されているわけではありません。作品内での使用ならびに配信が可能か確認する必要があります。著作権フリーCDを使用するときは、素材のタイトル(曲名)が記載された部分のコピーと使用条件が記載された文面のコピーを番組進行表に添付して下さい。コピーの右上には、権利処理一覧表(様式2-3)の記号・番号欄と同じ番号(1・2・3…)を朱書して下さい。
- (6) 外国曲は使用しないで下さい。
- (7) インターネット上の素材(静止画・動画・イラストなど、音楽・効果音以外の素材も含む)は、著作権フリーであっても使用しないで下さい。

* (株)アーキー、(有)EX インダストリー、NHKクリエイティブ・ライブラリー、Google コンテンツのうち Google マップおよび Google Earth ならびに国土地理院発行の地図(放送コンテストの Web サイトに指示があります。)は条件を確認の上、使用可能です。

- (8) 他者が権利(著作権、肖像権等)を持っている素材を使用する場合は、作品内のどこで使っているのかが分かるようにテロップなどで明示し、番組進行表にも明示して下さい。

提出物確認一覧 提出前に確認をし、チェック欄に○を付けて下さい。

部門名	提出物	提出日	チェック欄
研究発表 部門	参加申込書 [添付メール]	6月6日必着	
	発表の様子を録画した発表データ【MP4】	6月12日(日)	
	番組進行表(研究発表用)2部：様式2-1~5	6月12日(日)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月12日(日)	
アナウンス 部門 朗 読 部門	参加申込書 [添付メール]	5月25日(ACDE) 6月1日(B地区)	
	原稿 2部：A4用紙2つ折 左端2か所綴じ	6月1日(ACDE) 6月8日(B地区)	
ドキュメント 部門 (ラジオ・テレビ)	参加申込書 [添付メール]	6月6日必着	
	作品を録音・録画した発表データ 1部 【ラジオ番組：MP3 テレビ番組：MP4】	6月12日(日)	
	番組進行表 2部：様式2-1~5	6月12日(日)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月12日(日)	
創作ドラマ部門 (ラジオ・テレビ)	参加申込書 [添付メール]	6月6日必着	
	作品を録音・録画した発表データ 1部 【ラジオ番組：MP3 テレビ番組：MP4】	6月12日(日)	
	番組進行表 2部：様式2-1~5	6月12日(日)	
	著作物利用の許諾書：番組進行表に添付	6月12日(日)	

☆ 番組進行表の書き方

詳しくは、校内放送研究 185 号(P23~P31)を参照して下さい。番組進行表は、以下の用紙からなります。

- (1) 表紙(様式 2-1)
- (2) CUE シート(様式 2-2)
- (3) 権利処理一覧表(様式 2-3)
- (4) 音源使用許諾申請書・音源使用申請に対する回答書(様式 2-4)
⇒ 市販の CD などの音源を利用するための著作権隣接権の処理に関する書面
- (5) 取材許諾・著作物等ご提供のお願い(様式 2-5) ⇒ 取材・著作物利用の許諾に関する書面
- (6) JASRAC の「録音利用許諾書」と「録音許諾番号交付票」または「映像ソフト録音利用許諾書(新譜)」、Web サイトでの申請の場合「申請内容確認」

[番組進行表を作成するときの注意点]

- (1) 表紙(様式 2-1)
 - ① 作品名は全角 15 文字以内とします。
 - ② JASRAC から利用許諾を受けた著作物(楽曲)がある場合は、エントリーシール貼付欄の下にある「著作権管理団体の許諾番号」に許諾番号を記入します。
 - ③ 確認欄(用紙の下)には、各校顧問によりチェックと氏名を記入します。
- (2) CUE シート(様式 2-2) ⇒ 著作物に関してどの時間にどんな著作物を使うかを明記する。
 - ① 音声レベルは、音楽(BGM)・効果音・録画物・ラジオ番組のニュースなどの音声を伴う著作物を使う際、音声レベルを線で表示します。(フェードイン・アウト、カットイン・アウト)
* ナレーションやインタビューや台詞を音声レベルで表示する必要はありません。
 - ② 時間は、①で示した著作物を使う時間(始めと終わり)や、その他の著作物(写真・手紙・新聞記事・美術品など)を使う時間(始め)を明記します。
 - ③ 権利処理の欄では、権利処理一覧表(様式 2-3)で示した番号と分類を明記します。
著作権処理が不要なもの(許諾書類が不要な著作物)には、番号に○を付けます。
 - ④ 内容の欄では、権利処理一覧表(様式 2-3)で示した著作物名や、ナレーションやインタビューの始めと終わり(文全体も可)を明記します。例:ナレーション「私達の学校では・・・が始まりました。」
- (3) 権利処理一覧表(様式 2-3) ⇒ 取材許諾や使用する著作物を全て明記します。
 - ① イベントや公式試合や競技会などや、公共交通機関やショッピングセンターや美術館などの録音・録画が制限される場所での録音・録画では、様式 2-5「取材許諾・著作物等ご提供のお願い」を使用し許諾を受けます。記号・番号欄に A、B、C…の記号を記入して下さい。分類には取材許諾と明記し、権利を有する団体や個人名を明記して下さい。
 - ② 使用した著作物は①の後に続けて記入します。記号・番号欄は、CUE シート(様式 2-2)で示した番号(1・2…)と対応させます。**著作権処理が不要なもの(許諾書類が不要な著作物)には、番号に○を付けます。**
 - ③ 分類では、楽曲(←BGM)・効果音・写真・新聞・出版物(←雑誌や PTA だよりなど)・手紙・美術品・ラジオ番組(←NHK ニュースなど)を明記します。
 - ④ 権利を有する者・著作者名と著作権隣接権許諾者名ならびに許諾書について
 - 音楽の作詞者や作曲者、写真の撮影者、手紙を書いた人、新聞社、美術品の製作者などは、著作物に対する権利を持っています。作品内で著作物を利用する場合は、著作物の権利者に「ご協力のお願い」を配布し、様式 2-5「取材許諾と著作物等ご提供のお願い」などにより許諾を受け、番組進行表に添付して下さい。許諾書の欄には○を付けます。また、JASRAC(日本音楽著作権協会)管理の楽曲の場合は、JASRAC から利用許諾を受けて下さい。許諾書の欄には「JASRAC」と記入します。
 - 音楽の演奏者や放送事業者、写真や手紙の所有者、美術品を展示している美術館などは著作権隣接権を持っています。作品内で著作物を利用する場合は、「ご協力のお願い」を配布し、様式 2-5「取材許諾と著作物等ご提供のお願い」などにより許諾を受けて下さい。また、CD の販売元(レコード会社など)は、様式 2-4「音源使用許諾申請書」などにより音源使用に対する許諾を受けて下さい。様式 2-5 や様式 2-4 は番組進行表に添付して下さい。許諾書の欄には○を付けます。

- 様式2-5の権利処理番号・記号欄やCUEシート(様式2-2)の権利処理番号欄には、権利処理一覧表(様式2-3)の記号・番号と同じもの(A・B…、1・2…)を記入し、様式2-5の右上にも同じ番号を朱書して下さい。
 - 自作や自演の著作物は、著作隣接権許諾者名の欄に「〇〇高校放送部(自作)」のように記入し、許諾書が不要のため、許諾書の欄は斜線を引き、番号に○を付けます。
 - アーキー「School Life シリーズ」・EX インダストリー「著作権フリー音楽CD」の素材、エンドレスエコーの著作権フリーCD、サウンドファクトリーの著作権フリーCDの素材、NHK クリエイティブ・ライブラリーの素材、権利消失の著作物の場合は、許諾書が不要のため許諾書の欄は斜線を引き、番号に○を付けます。
 - 上記以外の著作権フリーの場合、素材のタイトル(曲名)が記載された部分のコピー(A4縦)と、著作権の手続き不要(使用条件)が記載された文面のコピー(A4縦)を、番組進行表に添付して下さい。コピーの右上には、権利処理一覧表(様式2-3)の記号・番号欄と同じ番号(1・2…)を朱書して下さい。許諾書の欄には「フリー」と記入します。
- ⑤ オリジナルの所有者
- 音楽CD、写真、手紙、美術品などの著作物の所有者、または番組制作者名(「〇〇高校 放送部」など)を記入して下さい。音楽CDや素材集DVDなどは、番組制作者(校)が所有している必要があります。*番組制作校名を「自校」と表記しても構いません。

番組部門提出作品・番組進行表 確認一覧 提出前に確認をし、表に○を記入して下さい。

部 門 名		作 品 (審査用・バックアップ用)			番組進行表				
		規定時間	テストパターン 前後 5秒	クレジット (コール、タイトル)	表紙	CUE シート	権利処理 一覧表	様式 2-5他	JASRAC 関係書類
ラジ オ	ドキュメント部門	6分30秒～7分	/	コール					
	創作ドラマ部門	8分以内		コール					
テレ ビ	ドキュメント部門	7分30秒～8分		タイトル					
	創作ドラマ部門	8分以内		タイトル					
	研究発表部門	8分以内		/					

- * 権利処理一覧表では、著作権処理が不要なもの(様式2-5などが不要な場合)には、番号に○がついていますか。
- * JASRACの許諾を受けた場合、番組進行表の表紙の所定欄に許諾番号が記入してありますか。
- * 様式2-5の権利処理番号・記号欄に、CUEシート(様式2-2)・権利処理一覧表(様式2-3)と同じ記号・番号の記入があり、様式2-5の右上にもその記号・番号が朱書されていますか。
- * 著作権の手続きが不要の素材(フリーCD等)を利用する場合は、素材のタイトル(曲名)が記載された部分のコピー(A4縦)と、手続きが不要の内容(使用条件)が記載された文面のコピー(A4縦)が番組進行表に添付されていますか。コピーの右上にCUEシート(様式2-2)・権利処理一覧表(様式2-3)と同じ番号(1・2…)が朱書されていますか。